

井上マーの 教えてイイトコ 宇都宮



本市出身の芸人、井上マーが
宇都宮のイイトコを訪れ、触れてきました。

釜川周辺をぶらり散歩

宇都宮の中心部を流れる釜川。この地域では、春には桜まつり、冬にはイルミネーションなど、四季折々のイベントが行われているんですね。今回は、そんな釜川沿いを散策してきました。

川沿いは石畳の遊歩道になっていて、木々が多く、水の音を聞きながらゆっくり歩くとリフレッシュできますね。所々に置いてあるベンチやテーブルで休めるようになっていたり、花が植えられていたり、まさに街なかのオアシスという感じです。

それに最近では、シェアハウスなども誕生して、ユニークな新しい店も増えているんですって。歩いていても、若い人たちを中心とした盛り上がりを感じました。ぜひ皆さんも、遊びに行ってみてくださいね。



1



2



3

1川沿いの散歩を楽しむマーさん。2毎年、4月開催の「かまがわ川床桜まつり」。日本デザイン振興会主催のグッドデザイン賞を受賞しました。3「うつのみやイルミネーション」。平成29年1月15日まで開催中です。

釜川周辺について、12月11日(日)午前10時30分～10時40分とちぎテレビ「井上マーの教えてイイトコ宇都宮」(再放送)で放送します(46ページ参照)。併せてご視聴ください。



乗ってみよう 公共交通 乗れば愉快だ 宇都宮

現在、市では、バス事業者や県バス協会、国土交通省栃木運輸支局とともに、依頼のあった小学校で「バスの乗り方教室」を開催しています。この教室は、平成23年度から始まり、これまで34クラス932人の児童に、バスの乗り方・マナー、車椅子でのバスの乗り方を体験しながら学んでもらいました。今回は、その様子をご紹介します。

小学校での バスの乗り方教室 編



当日の様子

9月21日
海道小学校2年生の皆さん向けに教室を開催しました。



▲整理券を取る練習。



▲車椅子の乗り降りの様子をみんなで観察。



▶通貫の支払いを体験。



▶車椅子のバスの乗り方クイズに回答する児童の皆さん。

保護者の声

「バスに乗車してからのマナーや、整理券の見方が分かって良かったと話していました。バスでこれからいろいろなところへ行ってみたくて言われたので、時間に余裕がある時は利用しようと思います。」

「バスを利用したほうがいい、仕事もバスで行くように子どもに言われました。自分でもバスを利用したいと言っています。バスが学校に来てくれたとうれしそうでした。行き先がよく分からないから、1人で乗るのは心配だとも言っていますが、「運転手さんに聞けば良いよね、乗ってみたい」と言っています。」



このように、市では、バスの乗り方教室を小学校の授業や市民講座などで実施しています。希望する場合は、交通政策課 ☎(632) 2160へお問い合わせください。

◎雇用保険を受給できない求職者の皆さんへ 求職者支援制度を活用ください 職業訓練によるスキルアップで早期就職を。①再就職に必要なスキルを身に付けるための職業訓練を受講できます。②訓練期間中も訓練修了後も、ハローワークが積極的に就職支援します。③一定要件を満たす人に、訓練期間中、給付金を支給します。詳しくは、ハローワーク宇都宮 ☎(638)0369へ。